

## 平成 26 年度 第 1 回会員研修会の概要

1. 日時：平成 26 年 7 月 16 日（水）13:30～17:00（情報交換会：17:05～18:30）
2. 会場：連合会館（2F 大会議室） 東京都千代田区神田駿河台 3-2-11 TEL:03-3253-1771（代）
3. 参加募集人員(予定)：JLEDS 会員企業 100 名

### 4. 講演内容

- ① 開会あいさつ (13:30～13:35)

#### ② 【技術テーマ】

- 「屋外環境における LED 照明器具のグレア評価」 (13:35～14:35)

講師：宇都宮大学大学院工学研究科 教授 阿山 みよし氏

講演概要：高出力 LED の開発が進み、高光度が要求される屋外環境においても LED 照明が使用されるようになってきた。LED 照明は小面積 LED チップを並べて一つの器具を作るので、従来光源に比べて飛躍的にデザインの自由度が上がったが、反面眩しいというクレームが後をたたない。眩しさ（グレア）の少ない器具開発には、感覚としての不快グレアの定量的評価方法と予測式の確立が必要である。ここでは、JLEDS からの委託研究により実施された実環境での主観評価実験とその結果を照明器具開発にどう応用していくかについての検討を紹介する。

#### ③ 【トピックテーマ①】

- 「LED 照明市場の展望と白色 LED の動向」 (14:40～15:40)

講師：株式会社富士キメラ総研 主任研究員 家島 英樹氏

講演概要：LED 照明は 2020 年に光源別割合が金額ベースで 50% に達すると予測する。

構成部品である白色 LED パッケージは、従来日本や欧米のメーカー中心に生産が進められてきたが、最近では韓国、台湾、中国のローカルメーカーも実績を上げている。

その中でも、中国では佛山市国星光电、深圳市晶台光电、広州市鴻利光电、深圳市瑞豊光电電子などの有力メーカーが急速に力をつけてきている。今回はこれらの中国メーカーのケーススタディを中心に白色 LED パッケージの世界市場、LED 照明市場についてまとめる。

☆☆☆ 休 憩 (10 分) ☆☆☆

#### ④ 【トピックテーマ②】 (15:50～16:40)

- ・2014 台湾国際ライティング見本市」調査報告

講師：コイズミ照明株式会社 商品開発部 吉久保 光宏氏

講演概要：開催日：2014 年 3 月 20～23 日 会場：台湾台北世界貿易センター南港展示ホール

主催：經濟部国際貿易局、執行機関：中華民國對外貿易發展協會（TAITRA）、台湾区照明燈

具輸出業協会 (TLFEA) 出展企業 378 社、ブース数 850、来場者は 16,000 名以上と前年から規模約 2 倍にて開催。

・「広州国際照明展 2014」調査報告

講師：ウシオライティング株式会社 事業企画部 神林 洋治氏

サンケン電気株式会社 生産本部 佐野 武志氏

講演概要：開催日：2014 年 6 月 9～12 日 会場：広州海珠区国際展示会場

主催：メッセフランクフルト香港(フランクフルト開催の Light+Building の姉妹見本市)

アジア最大の国際照明・LED 見本市、2013 年実績：出展企業 2,588 社、来場者：116,983 名

⑤【新規会員の会社紹介】(予定：案内中)

(16:40～16:50)

株式会社野田スクリーン

SD.Hess Lighting 株式会社

5. 情報交換会 (同 大会議室)

(17:00～18:30)

- ・終了後、参加者と講師を交えて開催します。
- ・会費制(2,000円)です。

以上